TOPGEAR®

シフトポジションインジケーター

SHIFT POSITION INDICATOR SPI-110 取扱説明書

特長

●コンパクト設計●LED表示で視認性が良い(ディマーセンサー搭載[自動調光機能])●シフトアップインジケーター搭載(任意で回転数を設定できるのでナラシ運転からオーバーレブ防止まで。設定値より回転が上ると青色LEDが点灯)●電気式スピードメーター車に対応

セット内容

●本体 × 1　●取扱説明書(保証書付き)
●両面テープ × 2(1mm厚･2mm厚 各1)※1枚は設定時の仮止め用としてご使用ください。

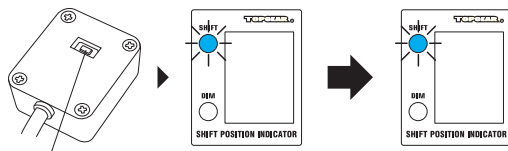
注意事項

●本製品は12V仕様のバイク(バッテリー搭載車)専用です。
●本製品は電気式スピードメーターのバイク専用です。
　機械式メーター車にはお取付けできません。
●走行中クラッチを握ると入っているギア以外の表示が出ますが、
　故障ではありません。
●走行中は安全を第一に考え、前方不注意にならないようご使用ください。
●公道において使用される場合は、交通法規を守って運転してください。
●本製品の裏面はスイッチがありますので付属の両面テープを貼り
　水が入り込まないようにしてください。
●取付けの際は取扱説明書に沿って正しく取付けてください。
　取付け方法を間違えると火災･故障などの原因となります。
●本製品の使用により生じた故障･事故などの損害については、
　当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
●修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、
　当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

配線図

バイクのサービスマニュアルを参考に接続してください。

シフトアップインジケーターの設定

実際の走行時において、設定値より回転が上ると青色LEDが点灯します。

ギアがニュートラルであることを確認し
エンジンを始動後、青色LEDが点滅するまで
本体裏のボタンを**長押**します。

設定したい回転数まで上げて戻すと
青色LEDが高速点滅し、セット完了です。
※設定の変更は何回でも可能です。

ギアポジションの設定

※ギアポジションの設定はセンタースタンド／レーシングスタンドをかけ、十分に安全を確認してから2000～3000rpmの安定した回転数で行ってください。
※実際の走行で設定される場合も十分注意して行ってください。
※「ドット点滅」から「数字の表示」に切り替わるのに若干時間がかかります。

ギアがニュートラルであることを確認し
エンジンを始動後、本体裏のボタンを
3回押します。

「ドット点滅」→「ゼロの表示(ニュートラル)」
になったらギアを**1速**に入れます。

「ドット点滅」→「1の表示(1速)」
になったらギアを**2速**に入れます。

「ドット点滅」→「2の表示(2速)」
になったらギアを**3速**に入れます。

「ドット点滅」→「3の表示(3速)」
になったらギアを**4速**に入れます。

「ドット点滅」→「4の表示(4速)」
になったらギアを**5速**に入れます。

「ドット点滅」→「5の表示(5速)」
になったらギアを**6速**に入れます。
※5速車の場合は、4速にシフトダウンして「4の表示」になったら完了です。

「ドット点滅」→「6の表示(6速)」
になったら完了です。
※再設定をする場合は、一度エンジンを切り最初から行ってください。

実走行によるギアポジションの設定方法の注意点

※ギアポジション設定には**スピード信号と回転信号の両方がメーター本体に入力**される必要があります。
※スピード(速度)信号のセンサーがあるホイールが回転しない状態では設定できません。また、**断続的にクラッチを切った状態でも設定できません**のでご注意ください。

・設定は必ず実走行にて行ってください。
・走行の際は、周囲の道路状況を確認して安全に十分留意して行ってください。
・**各ギア共に、2,000～3,000rpmの一定したエンジン回転数を保ってください。**
・以後の設定操作は、取扱説明書をご覧いただきまして設定を行ってください。

◆実走行以外での設定方法◆

【スピード(速度)センサー信号をリアホイールから検知している車種の場合のみ】
・センタースタンドまたは、レーシングスタンドを使用しリアタイヤを回転させて設定することができます。
　※シフトチェンジ以外は、**クラッチはつながった状態**で行ってください。
　※必ずリアホイールを回転(空転)させてください。
・以後の設定操作は、取扱説明書をご覧いただきまして設定を行ってください。

エラー表示について

Sの表示

スピード信号が取れていない場合、
S表示点滅＋SHIFTランプ(青LED)点滅が表示されます。
SPIの白線が車体側のスピードメーター信号線に
正しく接続されていません。
＊PG-110を使用している場合はマグネットとセンサーを
　再調整してください。

Rの表示

エンジン回転信号が取れていない場合、
R表示点滅＋SHIFTランプ(青LED)点滅が表示されます。
SPIの黄色線が車体側のタコメーター信号線に
正しく接続されていません。

Fの表示

スピード信号とエンジン回転信号の両方が取れていない
場合、F表示点滅＋SHIFTランプ(青LED)点滅が
表示されます。
SPIの白線が車体側のスピードメーター信号線に、
SPIの黄色線が車体側のタコメーター信号線に
正しく接続されていません。

株式会社 プロテック
http://www.protec-products.co.jp